



「こどもあんぜんマイスター」が第15回キッズデザイン賞を受賞 ～子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門～

2021年8月25日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉恭三）は、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する「第15回キッズデザイン賞」の子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門で当社の「こどもあんぜんマイスター」が受賞しましたので、お知らせします。

1. こどもあんぜんマイスターについて

「こどもあんぜんマイスター」※とは、2021年1月より当社が開始した“知る”“高める”“実行する”の3つの側面から保育者の皆さまの安全・安心に関する質の向上を目指す制度です。



継続的な情報収集や事故防止に関するリスクマネジメントセミナーの受講、各園における研修・ワークの実践など一定の要件を満たした保育者には、専門的な事故防止プログラムを修了した証として「こどもあんぜんマイスター」の認定証を提供し、個人のスキルを可視化します。

さらに、「こどもあんぜんマイスター」が一定数在籍する園には“安全に関する取組みに注力している園である”ことを示すプレートを発行します。「こどもあんぜんマイスター」取得により、保育者個人のスキルアップと園全体の安全レベルの向上による子どもたちの安全に加え、取組みを可視化することにより保護者の皆さまの安心につながっていきます。

※ 詳細は以下ニュースリリースを参照ください。

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2021/news_2021062300867.pdf

■キッズデザイン賞とは (<https://kidsdesignaward.jp/>)

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。

子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてが対象です。

<第15回キッズデザイン賞>

主催：キッズデザイン協議会、後援：経済産業省、内閣府、消費者庁

- ・子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門
- ・子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門
- ・子どもたちを産み育てやすいデザイン部門



■キッズデザイン協議会とは (<https://www.kidsdesign.jp/>)

キッズデザイン協議会は、次世代を担う子どもたちの安全・安心の向上と、健やかな成長発達につながる社会環境の創出のために、さまざまな企業、自治体、研究教育機関、医療・デザイン関係団体が業種を超えて集うNPO法人です。

- ・設立年月日：2007年4月2日
- ・会長：山本正巳（富士通株式会社取締役シニアアドバイザー）

2. 今後の展開

当社は今後も、「こどもあんぜんマイスター」制度を全国の保育事業者に広げることで、保育者個人のスキルアップと保育施設全体の安全レベルの向上を図り、保育業界全体に安全・安心をお届けしていくことを目指してまいります。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

